

西村天囚没後100年記念企画展

種子島が生んだ偉人

—よみがえる資料と精神—

令和6年(2024年)は、本市出身の漢学者、ジャーナリストである「西村天囚」が没してから100年を迎える記念の年になります。

郷土の偉人「西村天囚」と、その師「前田豊山」の事績に触れる機会として、企画展を開催いたします。

「西村天囚」が再建に尽力した大阪の漢学塾「懐徳堂」についての資料も、大阪大学総合学術博物館のご協力をいただいて特別展示させていただきます。

市民の皆さまの多数のご来場をお待ちしております。



大礼服姿の西村天囚

開催期間:令和6年7月13日(土)から9月15日(日)まで

開催場所:種子島開発総合センター「鉄砲館」

入館時間:午前8時30分から午後5時まで
(ただし、入館は午後4時30分まで)

入館料:企画展のみの入館は無料
(常設展示をご覧になる方は、入館料が必要です。)

問い合わせ先

西之表市企画課歴史文化活用係 ☎0997-22-1111(内線280)